

探し物が
きつと
見つかる

やまがた暮らし

【移住編】

湯の町で仕事と家を見つけて新生活開始！

移住コンシェルジュの配置や、空き家バンクの推進など移住支援に力を入れる山形県。今回は、定年後に鶴岡市で憧れの温泉付きの住宅を手に入れ、温泉旅館での仕事をスタートさせた佐藤さんの暮らしをレポート。

わが家のお風呂は
源泉かけ流し！

温泉街を流れる温海川沿いは愛犬・五月ちゃんとの絶好のお散歩コース。春にはサクラ並木になる。

たので、自宅に源泉を引くのは絶対に外せない条件でした」と声を揃える2人。温泉権利金は116万円、月々の使用料は4320円なり。購入した空き家をリフォームする際も浴室にはこだわり、湯船は岩風呂風に。さらに自宅ながら源泉かけ流しで、源泉は64度という高温であるため、ボイラーで沸かすずにそのまま使うことができる。

月々の温泉使用料で78立方メートルで使えるので、かけ流し状態でも足は出ません」移住後はあつみ温泉の旅館で働いている政志さん。仕事を終え、「ざっぱーん！」と入るわが家の温泉は「サイコー！」だそう。

名湯が点在する鶴岡市は
在来野菜も豊富

海辺から出羽三山が位置する

千葉県君津市から
2014年2月に移住

佐藤政志さん(62歳)
傳実子さん(66歳)

神奈川県横浜市で働いていた政志さん。今年の夏はお孫さんが遊びに来たそうだ。



水彩画やバステル画を描くのが趣味の傳実子さんは東京出身。ただ今庄内弁の修得に奮闘中だ。



空き家をリフォームした自宅。建て坪は約40坪、5LDK。300万円で購入し、リフォームした。



源泉かけ流しの自宅のお風呂。岩風呂風に設置した岩の間から源泉が小さな滝のように流れる仕組み。



温海川沿いにある足湯「もつけ湯」。足湯でも、お湯はやっぱり「あつつい」のだ。



あつみ温泉街には共同浴場が3カ所ある。入浴料は200円。



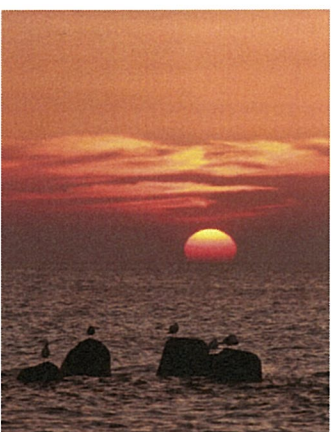
湯治場だったあつみ温泉では朝市が開かれていた。おばちゃんとの会話も楽しい。



あつみ温泉に近い一畠地区の「温海かぶ」の畑。今でも焼畑でつくられている。

山間部まで広がる鶴岡市の面積は、一自治体として東北では最大。そのぶん変化に富んだ自然を有し、あつみ温泉をはじめ、湯田川温泉、湯野浜温泉、由良温泉などの名湯が点在する温泉の宝庫だ。全国的に有名な「だちや豆」をはじめ、今でも焼畑で栽培している「温海かぶ」のほか「民田なす」や「外内島き

ゅうり」などの在来野菜も豊富で、伝統的な食文化の継承にも力を入れている。傳実子さんも「あつみに来てからワラビなどの山菜を採りに行って料理したり。食生活もずいぶん変わりました」とか。食材も豊かな鶴岡市、10月には山形の魅力体験ツアーも開催される。この機会に足を運んでみてはいかが？



日本海に沈む夕陽スポットに恵まれた鶴岡市。絶景である。

鶴岡市の移住支援

兼業で働く暮らしを支援
スモールビジネスにチャレンジ！

鶴岡市では今年から移住定住事業に力を入れ、企画部地域振興課にワンストップ窓口を設置している。市と連携したNPO法人「つるおかランド・バンク」が空き家バンクを運営。同バンクで空き家を取得した際は改修費の一部を助成する。また兼業で働くライフスタイルを提案。「ナリワイづくり工房鶴岡」ではプチ起業家を目指す人たちの実践・支援プログラムを実施している。

◎鶴岡市企画部地域振興課
☎0235-25-2111
空き家バンク <http://t-landbank.org/>



私たちがサポートします！
左から鶴岡市役所の白井寛さん、前田哲佳さん、伊藤隆さん。

参加者募集中！「やまがた暮らし」を体験してみませんか？

金山町、鶴岡市周遊
山形の魅力体験ツアー

10月25日(土)～26日(日)1泊2日

対象／山形暮らしに興味のある首都圏在住者

定員／20名

参加費／3万円程度(東京からの往復交通費込み)

内容／切妻屋根と白壁の金山住宅が立ち並ぶ街並み散策、最上川舟下り、パワースポット羽黒山参り、体験ハウス・空き家見学など。



朝日町、飯豊町、長井市周遊
山形移住応援ツアー

11月1日(土)～3日(月・祝)2泊3日

対象／山形暮らしに興味のある首都圏在住者

定員／20名 参加費／2万5000円程度(東京からの往復交通費込み)

内容／リンゴ収穫・菜摘み体験・花き農家での農業体験、空き家見学、現地セミナー、移住者との交流、山形名物・芋煮の食事など。ブナの森に抱かれたASAHI自然観、飯豊町中津川の農家民宿に宿泊。



山形での体験や移住に関する
お問い合わせ

すまいる山形暮らし
案内所(山形県市町村課内)

〒990-8570 山形市松波2-8-1

☎023-630-3083

FAX023-630-2130

e-mail: yshichoson@pref.yamagata.jp

山形暮らし 検索

相談随時
受け付け中

一人ひとりのニーズに合わせた
移住相談がいつでも可能に！

お気軽に
ご相談
ください！

山形県東京事務所に移住コンシェルジュを配置している。山形県の住まい情報、県内各市町村の支援制度やイベントなどの情報の提供のほか、移住に関心がある方の相談に応じている。

山形県東京事務所
東京都千代田区平河町2-6-3(都道府県会館13階)

☎03-5212-9027

受け付け：平日午前10時(水曜は9時30分) から午後5時15分



移住コンシェルジュ 伊藤 義さん